

京都府の生涯学習振興基本構想

(O) (W) (N)
老いも 若気も のびのびと 自分自身の生涯学習

京都 オ ウ ン OWN 学習プラン

京都自身の特色ある生涯学習

策定年月日 「平成6年1月」

京 都 府

目次

はじめに	5
(体系図)	6
第1 生涯学習の意義と課題	
1 新しい学習の必要性	8
2 生涯学習振興のための基本的課題	10
(1) 身近で、手軽に学べる生涯学習	10
(2) 社会の変化に対応する生涯学習	11
(3) 地域の学習資源を活かす生涯学習	12
(4) 京都府の特性を活かす生涯学習	12
第2 京都府の生涯学習の基本的考え方	
1 ともに学ぶ心豊かな社会をつくる	13
2 伝統と蓄積を活かす開かれた学びのみやこをつくる	14
3 楽しく学べる学習環境をつくる	15
第3 ともに学ぶ私達の生涯学習 一府民のために一	
1 未来を担う青少年をはぐくむ生涯学習	16
2 生涯スポーツ・健康づくり	17
3 新しい文化を創造する心豊かな生涯学習	17
4 自己を高めるボランティア活動	18
5 新しい知識・技術を学ぶ生涯学習	19
6 豊かな環境を大切にしていくための生涯学習	19
7 時代の変化に対応した知識に関する学習	20
8 だれもが学ばなければならない基礎的・社会的課題の学習	20
第4 京都の特性を活かした生涯学習の振興 一地域のために一	
1 京都の伝統と蓄積を活かした生涯学習の振興方向	22
(1) 文化、芸術の蓄積を活かした生涯学習	22
(2) 大学等との連携による生涯学習の推進	23
(3) 世界と交流を深める生涯学習	23
2 地域性を活かした多様な生涯学習の推進方向	24
(1) 生涯学習の圏域と相互支援のための仕組みづくり	24
(2) 北部	25
(3) 中部	26
(4) 南部	27
第5 生涯学習施策の総合的な推進 一行政等関係機関の役割一	
(体系図)	28
1 生涯学習推進体制の整備	29
(1) 生涯学習推進のための中核的組織の整備	29
(2) 生涯学習関係機関・団体の連携の強化	29
2 指導者の養成と確保	31
(1) 人材の活用	31
(2) 指導者の養成と確保	31
3 多様な学習機会の確保	32
(1) 現代的課題のための学習機会の確保	32
(2) 生涯の各時期に対応する学習機会の充実	33
(3) リカレント教育の充実	33
(4) 学習機会の体系的な提供	33
4 生涯学習の支援システムの充実	34
(1) 府民への学習支援の充実	34
(2) 学習情報の提供と相談体制等の整備	34
(3) 地域における生涯学習活動やボランティアの充実	34
5 生涯学習関連施設の整備	35
(1) 生涯学習関連施設の体系的整備	35
(2) 快適で豊かな学習環境づくり	36